



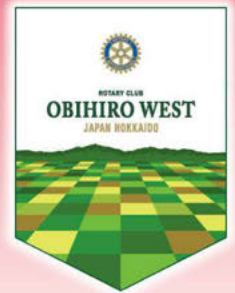
世界に希望を生み出そう

帯広西ロータリークラブ

第2440回例会

会報

2023.7.20



■RI第2500地区スローガン■

今こそ変わる勇気を！
さあ、一步前へ

■クラブ・テーマ■

皆に希望と笑顔と愛を！
ロータリーを楽しみながら活動しよう！

副会長バッジの交換



工藤 正宏 副SAA
河西直前副会長と柳沢副会長
による、副会長バッジの交換。

会長報告

天野 清一 会長

皆さんこんにちは。第3回目の会長報告をさせていただきます。18日の火曜日にローターアクトの例会に、上野副会長と青少年奉仕委員会の堂山委員長、宮前副委員長と立崎幹事の計5名で参加してきました。アクトの例会には鶴見ガバナナーも参加されまして、私は久しぶりのアクトの例会参加となりました。14名の会員というとても少ない会員の中で、参加者は9名ということで、もっと寂しい感じがいたしました。

昨日は帯広市長を訪問させていただきました。会長として色々な所に参加または訪問がありまして、忙しい思いをさせていただいております。週末には紋別へ行き、米山奨学と財団の勉強会に行っておりまして。私自身が色々勉強しなければならぬことがたくさんありまして、大変ではありますが努力して行きたいと思っております。

今日は、私の生い立ちについてお話させていただきたいと思っております。私は昭和35年12月25日、大樹町の尾田という所で生まれました。父は東日本大震災で被害を受けました福島県相馬郡鹿島町という所の出身で、大工をしております。父は、父の兄を頼って20歳の時に大樹町の大全という集落に入植しました。その場所はとても荒れたジャングルの様な所で、熊が出るような所でした。そこを開拓して生活を営んでおりましたが、そこへ父が兄を頼ってやってきて、大工として大樹町で仕事をしておりました。父は大樹町で私の母と知り合い結ばれて、私の上に姉がおりましたが幼い頃に亡くし、私は第二子ですが長男として育ちました。兄弟は3人兄弟で、私は12月25日生まれなものですから、クリスマス生まれということで、子供の頃から良かったこともありましたが、一緒になってしまいまして、つまらない思いも多々ありました。私は大樹町の尾田という所で、幼稚園、小学校、中学校と過ごし、一生懸命勉強したつもりであります。小学校4年生の時にサッカーを始めました。サッカーに夢中になって一生懸命やっていた小学校時代でした。朝6時から朝練をして、夕方またサッカーの練習をしていました。大樹町は野球の方が盛んですが、尾田は小さな学校でしたが、野球よりはサッカーが盛んでした。児

童数は60名ぐらいしかいない学校でしたが、少ない人数でやっておりました。当時、南十勝に属する大樹は野球が多かったのですが、サッカーは隣の更別小学校がとても強くて、よく決勝で戦っていた思い出があります。中学校でも同じように活動しておりまして、田舎の学校から帯広市内の学校の大会に出たこともありましたが、普通は負けることが多くてなかなか勝ち進むことができませんでした。私が三年生の時に、大空中学校と戦って勝ちまして、決勝戦の相手は清水町の御影中学校でしたが、御影中学校はホッケーやサッカーが強い町で、そこには決勝で負けてしまいました。私の中学校時代の良き思い出になっております。中学校を卒業して、工業高校に進学する時に、私の父が大工だったために何も考えず建築科へ進みました。当時、工業高校の建築科は狭き門で2倍の倍率がありまして、よく受かったと思っておりますが、高校に入学して建築の勉強をさせていただきました。高校でもサッカーはやりましたが、二年間やってレギュラーになれなかったのでやめてしまい、その後帰宅部になりまして、三年間の高校時代は終わりました。その後就職するのも気が進まず、四年制の大学に進学を考えましたが、4年間勉強するのも気が乗らず、短大に進学しまして、2年間札幌の方で遊ばせていただきました。これが私の誕生から短大卒業までの生い立ちとなっております。この先は社会に出てからの話等、色々とお話させていただきます。今日はこれで会長報告を終わらせていただきます。ありがとうございました。

会務報告

立崎 貴之 幹事

- ①帯広西RC、臨時総会開催のご案内
日時 7月27日(木)午後0時30分
場所 北海道ホテル
※プログラムは会員増強委員会の担当例会ですが、時間の一部を拝借して臨時総会を開催します。
- ②帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内
日時 7月28日(金)午後6時30分
場所 ジグザグ
- ③帯広南RC、夜間例会開催のご案内(ガバナナー公式訪問)
日時 7月31日(月)午後6時
場所 北海道ホテル
- ④帯広東RC、夜間例会開催のご案内(ガバナナー公式訪問)
日時 8月1日(火)午後6時
場所 ホテル日航ノースランド帯広
- ⑤帯広RC、移動例会開催のご案内
日時 8月2日(水)午後0時30分
場所 帯広市医師会看護専門学校



会長 天野 清一 副会長 上野 裕司 会場監督理事 伊藤 公康 発行：広報委員会
幹事 立崎 貴之 副会長 柳沢 一元 プログラム委員理事 近藤 真治 委員長 板倉 利幸 (副) 朴 昌人



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033



「副会長並びに各委員長就任挨拶」



柳沢 一元 副会長

皆さんこんにちは。元気ですか。元気があれば、そして長くロータリーにいれば副会長にもなれるということで、私は2003年9月18日に入会しました。その時の推薦者が同級生の齊藤正彦先生でありまして、私は仕事柄なかなかJCだとか、商工会議所青年部だとか、そういう団体には時間的にも無理で、その話をいただいたときは正直嬉しかったです。当時の会長が柴田会長で、何人か店に来て、今度の木曜日とにかく顔出せって言われました。ようやく私も認められたのかなと思いました。鹿追出身で、とにかく鹿追から出て帯広の高校に行きたいと思っていました。どうしてもスケートを続けたくて、三条でスケートをやりたいということで帯広に出てまいりました。単なるプロレス好きなプロレス小僧ですが、ロータリーに入りまして、このように素敵な皆さんと出会いまして、毎週楽しみにご飯を食べに来てるような男が、この度は副会長ということで任命されて、それに対してはものすごくありがたく光栄に思っております。お前なんか副会長には向いてない。お前は失格だ。お前なんかもう二度と来るな、そういうこと言われたいよう、天野会長に闊魂注入もされたいよう、自分なりにやっていきたいと思えます。また皆様方のご協力、ご支援ご指導、叱咤激励、あるいは至らぬ点もあると思えますけど、その中で私なりに自分のカラーを出しまして、猪木イズムを継承しつつ、ついでに帯広のスケート界の発展のために、やっていきたいと思えますので、一年間よろしくお願ひします。そして最後に皆さんに一番言いたいことは、皆さんの健康です。これは一番大事だと思います。これから一年間よろしくお願ひします。



北川 勝啓 出席委員長

皆さん元気ですか。本年度、出席委員会の委員長を仰せつかりました北川です。委員会メンバーは、副委員長に菊地竜太郎会員、大ベテランの大友広明会員と3名となっております。立崎幹事より、天野会長年度に何かお手伝いしてくれないかということで、とりあえず自分がまだ経験をしていない出席委員会ということでお話いただきました。自分があまり出席率の良い会員ではないので、多少不安はありましたが、今日を含めて3回例会がありました。菊地副委員長にしっかりとサポートしていただいていますので、ベテランの大友会員と協力して何とか一年やっていけるのかなと思っております。天野会長の会長方針は、みんなの希望と笑顔と愛となっております。クラブ協議会でもお話をさせていただきましたが、まず例会に参加をしないと楽しみもないし、何も生まれません。若手の会員と先輩会員がマスクを外して会話ができる、そこに笑顔ができるのかなというふうに思っております。たくさん交流していただいて、そしてそこに愛が生まれるかどうかかわかりませんが、一年何とか皆さんにたくさん参加していただいて、100%を目指して出席していただきたいなと思っております。最後にお願ひがもう一つあります。出席されてネームプレートを取り忘れる方がおられました。最後はそこで数を合わせますので、来られましたら忘れずにネームプレートを付けていただきたいと思います。というお願ひをして挨拶とさせていただきます。一年間よろしくお願ひいたします。



堀内 里恵 健康増進委員長

改めまして、こんにちは。健康増進委員会の委員長を務めさせていただきます、堀内里恵です。どうぞよろしくお願ひいたします。本年度の健康増進会は、副委員長に松原宏樹会員、委員に太田一也会員、茨木雅敏会員、そして田中利昭会員の5名で2例会を構築してまいります。8月は十勝ヘルスケアクリニックの理学療法士のメディカルフィットネスにて、トレーナーの運動の指導をしている立花大希先生をお招きしてご講演をいただきます。4月は西ロータリーの会員の足立眼科及び、浦河日赤の眼科の先生である梅田和志会員に目に対してのご講演をいただきます。そして本年度は小谷ガバナーエレクトの発案で、補助事業として採択された「生理の貧困」プロジェクト、十勝管内の私立高校、中学校対象に取り組んでいきます。主体はロータリーアクト、支援は西ロータリーで行っていきます。会員の皆様が健康で過ごせるように、活動をしていきたいと思っておりますので、一年間よろしくお願ひいたします。



松見 喜明 会員増強委員長

こんにちは。会員増強の松見でございます。半年前ですが、立崎幹事が幹事に就任されたときにももしかしたら何かポストが来るかなと思っておりました。でも来なきやいいなと思っておりました。最近私ごとですが、おしっこが近いですし、物忘れも激しいし、基本的に面倒ということもありまして、幹事からもしそういうお話があったらお断りしようと思っておりました。ところが立崎幹事からのひと言、まっちゃんには貸しがあるよね、っていうような言葉をいただきまして、渡世の義理ということでお受けいたしました。その分委員会メンバーは重厚な布陣を引いていただきまして、副委員長には本当に聡明な郷会員、そして柴田会員、笹井会員、石原会員と重鎮を揃えていただきました。前任の萱場委員長が新入会員を6名入れたということで、非常にハードルが高くなっていますが、頑張りたいなと思っております。皆様のご協力を心からお願いして挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



板倉 利幸 広報委員長

皆さん、改めましてこんにちは。今年度、広報委員長を仰せつかりました板倉です。宜しくお願ひ致します。昨年度は河合委員長の下、広報委員の副委員長として活動してまいりまして、2年連続の広報委員という事になります。

昨年度は初めて広報委員会に所属し、主に会報誌の作成とFacebookの更新に携わりました。最初は義務、役割で期日に追われながら会報誌、Facebookに取り組んでいましたが、1年間やってみると、様々な方から、この会報誌が役に立っているのだなと実感しております。広報誌は、当然、例会に欠席された方に見て頂いてどの様な例会が行われたのかを共有するものでもあると思いますが、会報誌は帯広西ロータリーの歴史そのものになっていくのだと思っております。今年度作成された会報誌は、いつか必ず誰かが見返し、その時の事業や取り組みに活かされる重要なツールになっていくのだと思っております。だからこそ、広報委員会は、手を抜くことなくしっかりとした会報誌を作成し、次世代へとつなげていければと考えております。

今年度の広報委員は、朴副委員長と10名の委員のメンバーで構成されています。若手とベテランのバランスが非常に取れた委員会だと思いますので、若手はロータリーの歴史をベテランの皆さんから学び、会報誌やFacebookの作成には若手がベテランのサポートをし、お互い関わり合える委員会を目指していきたいと思っています。1年間宜しくお願い申し上げます。



藤本 剛 ロータリー情報委員長

皆様、こんにちは。情報ロータリー情報委員長仰せつかるにあたり、立崎幹事から二年連続委員長になるけど、お願いできますか、ということで、僕は二つ返事で、いつも立崎幹事には飲み会を中心に誘っていただき、頼まれた以上はしっかり期待に応えられるよう頑張りたいと思っています。それに天野会長と言う事で、天野さんにはいつもゴルフを中心に飲み会にも誘っていただき、ロータリーには関係のないことですが、そういうところから僕自身も例会に参加することが苦ではなくなりましたので、皆さんも例会以外のところ、飲み会とゴルフで、親睦を深めてよりなじめるように、僕もその意志を継いでやっていきたいと思っています。委員会構成ですが、副委員長に会長、幹事経験者の深澤会員、幹事経験者の山本会員、幹事経験者の太田豊会員。大変重鎮でロータリークラブのことにしても詳しい方々のサポートを受けて、なんとかロータリー情報という大役を受け入れることになりました。高橋会員も僕が紹介して入会したので責任は重大なので、今後とも例会などに多く参加できるようにサポートして行きたいと思っていますので、よろしく願いいたします。それとロータリー情報の活動方針ですが、今年度の国際ロータリー会長のゴードンR.マッキナリー RI会長の方針を僕なりにこの方針に従ってやって行きたいと思っています。世代や国境を超えて活動し、関係を築くため、あらゆる機会を探求してください。あともう一つに、世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアの視点を進んで受け入れてください、ということがあります。それと地区ガバナーの活動方針ですが、DEIを推進し、今の会員を大切に新たな会員を歓迎しましょう。もう一つに立てた計画は必ず実践し、その結果や成果を分析しましょう、ということです。この2人の会長プラス西ロータリークラブの天野会長の方針に、DEIを推進し、今の会員を大切に新たな会員を歓迎しましょう。次年度ガバナー輩出クラブとしての準備ということ掲げています。ロータリー情報は家庭集会を年3回、天野会長の希望で、例年より多く取らせていただいております。その家庭集会も次年度ガバナー輩出クラブとしての構成で、テーマを掲げてやっていきたいと思っています。プログラムも3回ございまして、10月は末の夜間例会になっておりますので、コロナ禍で集まることがなかなか難しかった北の屋台を復活させて、みんなでお酒を酌み交わしながら、今後の活動の方針や新しいアイデアを出し合って一致団結して、来年度地区研修・協議会、地区大会と成功させてまいりたいと思っていますので、一年間どうぞよろしくお願いいたします。



西藤 博行 ロータリー財団委員長

皆さん改めまして、こんにちは。今度ロータリー財団委員会の委員長を務めさせていただきます西藤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。委員会構成は副委員長に松田貴史会員、委員には中川会員と熊切会員の4名体制で務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。ロータリー財団のことを私なりに調べました。ロータリー財団の使命というものがございまして、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界の理解、親善、平和を達成できるようにすることです。1979年にフィリピンで600万人の子どもに、ポリオ予防接種を行うプロジェクトを開始し、野生型ポリオウイルスが常在する国は、1988年の125カ国から、現在はわずか2カ国となり、撲滅まであと一歩のところきております。今年度の会長方針を受け、クラブ協議会の時に天野会長がおっしゃっていただきましたように、当委員会では、財団の必要性を周知できるような例会を通して、若い会員の皆様も笑顔で寄付をしていただけるような活動をしてまいりたいと思っています。会員の皆様には多くの寄付を既に行っているところでありますが、更なるご理解とご協力を是非お願いいたします。一年間よろしくお願いいたします。ありがとうございました。



上野 庸介 米山記念奨学委員長

皆さんこんにちは。今年度米山記念奨学委員会委員長を仰せつかりました上野庸介です。どうぞよろしくお願いいたします。昨年度は川田委員長の下で、同じ委員会の副委員長として川田さんの丸投げというスパルタ教育の中で米山委員会を勉強させていただきました。例会で米山梅吉さんとはどういう人かというものを紹介させていただいたときには、ちょうど立崎幹事から、来年委員長という話もいただいていたので、僕の中で二年間かけてこの米山奨学委員会というものを皆さんにお伝えしていきたいなというふうに思いました。今年度は2回例会がありますが、そのうちの1回は皆さんからいただいたご寄付が、どのような流れで奨学生のみなさんに手渡されるかと言う仕組みの部分少し私も含めて勉強し、皆さんにお伝えできる例会になったらいいなというふうに思っています。昨年は、前年度近藤さんが委員長の時から寄付の額が3桁になりまして、私自身も代わった委員長からはこれ越えなきゃダメだぞと言われていたので、しっかりと副委員長の萱場さん、内海会員、佐々木嘉晃会員と4人で協力して、皆さんから1円でも多く寄付をいただけるように一生懸命頑張りたいと思います。土曜日は紋別に行ってきます。僕は同じことを去年もやったような気がするのですが、その場では副委員長ということで、旭川では話も聞いてこなかったもので、しっかりと聞いて、米山という人がどうしてロータリーをつくったのかとか、そうした部分を少し真面目に例会で話をしていけたらいいなと思っています。寄付についてはですけども、去年はそんなに皆さんに直接お声がけを実はしていません。例会でご案内した時に寄付をいただいて、それなりのお金が集まっています。集まっていますが、一人で大きな額をいただいている方が何人かいるの結果なので、やはり若い会員を中心に、去年はやらなかったなと思っている方、何人かいると思うのですが、僕よりも若い会員の人は特に去年残念ながら寄付をいただけない方が多いので、そうした方々にも声をかけていきたいと思っています。ただそれには先ほど申し上げた通り、この仕組みがどのような仕組みなのか、そしてやはり集まったお金がどのように使われていくということも理解した上でなければ、天野会長がクラブ協議会の時におっしゃっていた、笑顔で寄付ができるということにはならないと思うので、しっかりとその辺を取り組んでまいりたいと思います。目標額は前年を超えることと言うことを川田さんに言われていて、それは何故かということ、小谷ガバナーを輩出するクラブだということを忘れるな、ということもございまして。しっかりとその辺も肝に銘じながら皆さんにただただお願いをする委員会ですけども、一年間しっかりと取り組みますので、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。